

# 平成 21 年度九州考古学会総会日程について

---

2009 年 10 月 30 日

九州考古学会会員 各位

九州考古学会 会長

木村 幾多郎

謹啓 時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素より当会の活動にご協力いただき誠にありがとうございます。

さてこのたび、平成 21 年度九州考古学会総会を 2009 年 11 月 28 日（土）・29（日）の 2 日間にわたって開催することとなりました。開催場所につきましては、1 日目は昨年と同じく、西南学院大学博物館 2 階講堂ですが、2 日目は同建物の隣に位置する同大学コミュニティーセンター・ホールとなっております。また、本年度から参加費につきましては、発表資料集の簡易製本印刷にともない、会員の皆様には 1000 円（2 冊目以降は 1500 円）、非会員の皆様には 1500 円、いただくこととなりました。昨年と変更しておりますので、ご注意ください。プログラムの詳細につきましては、下記をご参照ください。

ご多忙中のこととは存じますが、ふるってご参集くださいますようお願い申し上げます。

謹白

## 記

日時：2009年11月28日(土)・29日(日)

場所：〔1日目〕西南学院大学博物館2階講堂

〔2日目〕同大学コミュニティーセンター・ホール

参加費（資料集代を含む）：会員1000円／非会員1500円

資料集のみのご購入：会員（2冊目以降）・非会員ともに1500円

懇親会費：3500円（場所：西南学院大学クロスプラザ）

**第1日目** 11月28日（土）〔於：西南学院大学博物館2階講堂〕 受付開始 12:30

～

13:00～13:10 開会式

13:10～13:50 ①片桐千亜紀（沖縄県立埋蔵文化財センター）

「沖縄県具志川島遺跡群の様相－島から見える先史時代－」

13:50～14:30 ②齋藤瑞穂（福岡大学科研費研究員）

「九州弥生時代貝塚の再検討」

14:30～14:40 休憩

14:40～15:20 ③宮本一夫（九州大学）

「吉岐カラカミ遺跡の再調査と東亞考古学会資料」

15:20～16:00 ④岡毅・太田睦（みやき町教育委員会）

「佐賀県みやき町西寒水四本柳遺跡の調査概要」

16:00～16:40 ⑤山田順（西南学院大学）

「ローマ・キリスト教地下共同墓地の図像研究～最新の研究成果とその意義～」

16:40～16:50 休憩

16:50～17:40 総会

18:00～ 懇親会〔於：西南学院大学クロスプラザ〕

**第2日目** 11月29日（日）〔於：西南学院大学コミュニティーセンター・ホール〕 受

付開始 8:45～

9:00～9:40 ⑥土屋了介（佐賀県教育委員会）

「弥生時代鉄釧の研究」

9:40～10:20 ⑦金想民（九州大学大学院博士後期課程）

「韓半島南部地域における鉄器生産と流通に関する検討－西南部地域を中心として－」

10:20～10:30 休憩

10:30～11:10 ⑧齊藤大輔（福岡大学大学院）・片多雅樹（長崎県埋蔵文化財センタ

ー）

「福岡市西区石ヶ元8号墳出土鋸本孔鉄刀の政治的意義」

11:10～11:50 ⑨増田直人（植木町教育委員会）

「鬼迫横穴墓群の発掘調査成果」

11:50～13:00 昼休み

13:00～13:40 ⑩今塩屋毅行（宮崎県教育委員会）

「日向国における奈良時代土器の一様相 —宮崎県西都市宮ノ東遺跡の調査から—」

13:40～14:20 ⑪貞清世里（西南学院大学博士後期課程）

「観世音寺式伽藍配置をとる古代寺院の性格」

14:20～15:00 ⑫徳永貞紹（佐賀県教育庁）

「平安時代の滑石製石鍋」

15:00～15:10 休憩

15:10～15:50 ⑬五十川雄也（大分市教育委員会）

「豊後国丹生庄の調査—丹生川坂ノ市条里跡の荘園村落遺跡調査による成果—」

15:50～16:30 ⑭中原幹彦（植木町教育委員会）・藤本一之・宮崎拓・米村大（玉東町教育委員会）

「西南戦争戦跡の発掘調査」

16:30～17:10 ⑮大津忠彦（筑紫女学園大学）

「カスピ海南岸域（イラン）の鉄器時代「こぶ牛形象土器」—その試作と試論—」

17:10～ 閉会式

\* 発表時間は、質疑応答込み 40 分間（発表 30 分 + 質疑応答 10 分）となります。

\* 会場受付にて、平成 21 年度年会費 1500 円をお支払ください。なお、なるべくおつりのないようお願いいたします。